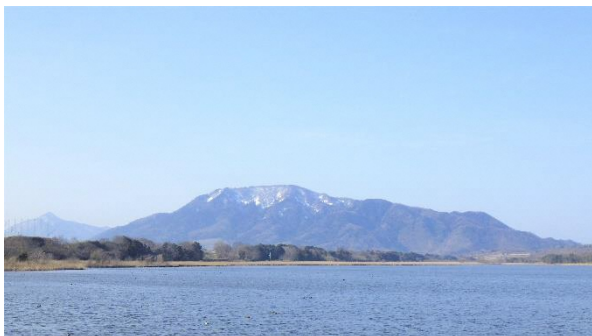


佐潟自然情報

【3月】

3月は弥生（やよい）といひます。草木がだんだんと芽吹く時期をさす言葉とも言われています。冬鳥たちで賑やかだった佐潟は陽に照らされてキラキラする湖面が見られるようになりました。佐潟や周辺で過ごしたハクチョウやガンの仲間、カモたちは繁殖地へと渡って行ったようです。日によっては、移動途中のハクチョウやカモたちを観察しました。

また、佐潟から見える角田山の山頂付近は雪が残っていましたが、いつのまにか雪が消え早春の角田山と佐潟の景色です。先月に続き気温が低く肌寒い日が続くためでしょうか、ソメイヨシノの蕾（つぼみ）は少し濃いピンク色がようやく見えてきました。足元の草花も顔を出してきているのを見ると、春の足音が聞こえてくるようです。



〈 佐潟の様子 〉

■3月に見られたもの

〔植物〕

オオイヌノフグリ、ノゲシ、ヒメオドリコソウ、コハコベ、
タネツケバナ、ミチタネツケバナ、オランダミミナグサ、
ツクシ（スギナ）、ホトケノザ、ダイコンソウ、ユキノシタ、
フキノトウ、ヨモギ



〈 マンサク 〉

ヤツデ、ヤブツバキ、アオキ、モッコク、トベラ、エノキ、
マンサク、ウメ、ローリエ、ナワシログミ、エドヒガンザクラ、キツタ

〔鳥類〕

キジ、マガン、コハクチョウ、オオハクチョウ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロ
ガモ、オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ミコアイサ、カワアイサ、カイツ
ブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、オオバン、トビ、チュウヒ、
オオタカ、ノスリ、フクロウ、カワセミ、コゲラ、モズ、オナガ、ミヤマガラス、ハシボソガラス、ハシブ
トガラス、シジュウカラ、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、ミノサザイ、ムクドリ、
シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、アトリ、カワラヒワ、ベニマ
シコ、シメ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン



〈 ツグミ 〉



〈 ジョウビタキ 〉



〈 ヒドリガモ 〉

〔その他〕

オオカマキリの卵、ハラビロカマキリの卵、チョウセンカマキリの卵、
ツマグロオオヨコバイ



ミシシippアカミミガメ、アズマヒキガエルの声

〈 ツマグロオオヨコバイ 〉